

【芳野小中一貫校だより「肥後三山」】小中一貫校の取組を紹介しています。それぞれの学校だよりと重複する記事も、小中一貫教育の観点からお伝えしています。

小中学校で学びをつなげる

芳野小中一貫校では、生活科・総合的な学習の時間を「芳野学」と名付け、小中学生のつながりを意識した学びの場を設定しています。他教科でも、子どもたちの学びをさらにつなげるべく、中学校教員による小学校一部教科における学習指導や、小中学校教員がともに研修に臨む「合同研究授業」等を設定しています。

中学校の専門的指導が小学生を伸ばす

芳野小中一貫校では、中学校教員による小学校一部教科における学習指導を実施しています。これを中学校から小学校への**乗入れ授業**といいます。乗入れ授業には**定例**の授業と**単発**の授業があります。

定例の授業はいずれも5年生と6年生を対象に、週当たり**外国語** 1時間ずつと**音楽** 1時間実施しています。単発



【芳野「まごころ」発表会の6年合奏】

の例としては、本年度は**国語**（全学年・俳句の指導）や**理科**（6年・地層の指導）等を実施しています。小学校の学習発表「芳野『まごころ』発表会」の合奏を始めとして、いずれも中学校教員の**専門的な指導**が小学生の**学力向上**に寄与しています。

同時に、中学進学時に生じる子どもの**不安感の軽減**も図ることができます。今後も**学力向上以外**の効果も模索していきます。

小学6年算数 合同研究授業 中学1年英語

10月下旬、熊本市教育センターから主任主事を講師として招聘し、6年算数の研究授業を実施しました。内容は、縮図を利用して建物の高さを調べる学習でした。



【授業の様子】

子どもたちは考えるべき課題を自ら見出し、話し合いながら解決していきました。中学で協働的に対話して**学ぶ力の素地**の育ちが見られました。

11月中旬にも熊本市教育センターから指導主事を講師として招聘し、1年英語の研究授業を実施しました。内容は、英語によるスピーチの練習をする学習でした。

タブレットを活用しつつ自ら**目標を意識**して対話するなど、小学校時代に培われた力を生かし、さらに**高みを目指す**などの成長が見られました。



【授業の様子】

芳野小中一貫校は「ふるさと『芳野』を誇りに思い、夢に向かって自立する児童生徒」を目指す子ども像として掲げています。その実現へ向けて、今後も小中学生の成長を小中学校の職員で**共通理解**していくための研修に臨み、**学びのつながる教育**を推進していきます。一貫校へのご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

* 芳野小中一貫教育へのご感想を教えてください（狭いので裏面も可です）。各学校へご提出ください。

芳野（小・中） 学年（ 年） お名前（ ）